川口市業務・システム刷新化事業 刷新化ビジョン策定 IT推進会議(2)

"緑うるおい 人 生き活き 新産業文化都市 川口"



2005/10/14-21(未定)

刷新化ビジョン策定(2)

- すべての部長が参画して全員の思いを共有する かたちでビジョンを策定する
- 10月14日-21日(未定) 具体的行動の方向作り
 - 午前 市長の思いの土台の確認をうけてIT推進会議 で全市の具体的行動の方向作りを行う(全市)
- ・ 以降の作業
 - 10月中旬 IT推進委員会作業
 - 半日 IT推進会議のまとめをうけてIT推進委員会でのより具体的な行動の方向作りを行う
 - 10月中 市長との具体的行動の方向の確認

刷新化ビジョン策定

2具体的行動の方向づくり(-2)

具体的行動の方向をつくる行動成功要因分析

各部長が全員の思いの土台をもとに、とるべき具体的行動の方向を見出し、行動成功要因を分析し、共有し、優先順位をつけ、経営資源を重点的に投下するための行動計画に結びつける。

とるべき 具体的行動の方向

全員の思いのベースを作る

行動成功要因分析の作業ポイント

- 作業ポイント(作業上いつも注意すること)
 - Q(品質):市長、部長間での具体的行動の方向の判断がぶれないよう明確に方向軸が共有されること。
 - C(コスト):方向の分析に十分に自由に意見を出すことで後で根回しの時間をかけないようにする。
 - T(時間):1日以内に方向性を明確にするために時間管理に注意すること。

行動成功要因の定義

- 行動成功要因
 - 目的を達成するために重点的に資源を投下し、達成しなければ ならない5~6個の前提条件
 - 目標達成のための前提条件・・・・・・・成功要因
 - それ相応の努力をしなければ達成できない前提条件
 - ·····行動成功要因

行動成功要因の役割

民間事例(自動車産業)

目標

売上高 20% アップ利益 10% アップ



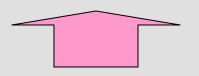
行動 成功要因

- ・プランドイメージ
- ・代理店の質
- ・コスト管理
- ・エネルギー基準
- ・資金繰り

行動成功要因の役割

地方公共団体

市民満足度 20% アップ 目標 財政改革 10%(経常、公債費)



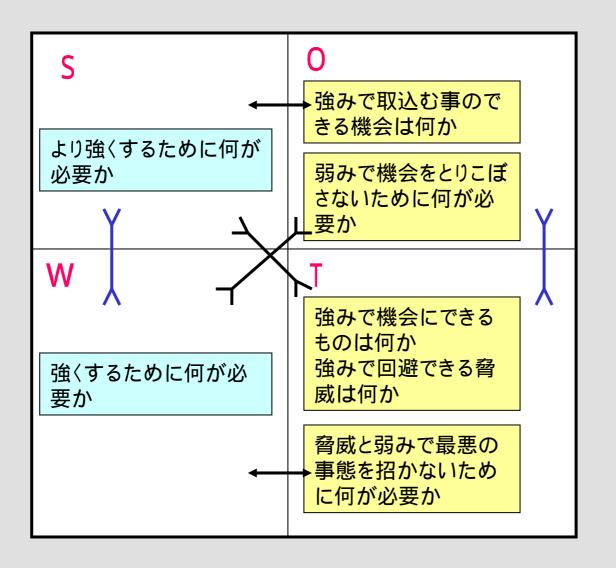
行動 成功要因

- ・市民との協働(地縁、好縁)
- ・簡素な業務で民間の活用
- ・スピード、コストを重視した運営
- ・公正で透明性の高い運営
- ・職員、市民の意識改革

行動成功要因作成手順

- 環境(置かれた状況)分析をみて、必要とおもわれる具体的行動を紙に記述する。
 - 矛盾関係のカードが示唆する具体的行動
 - 弱み・・・強くするための行動
 - 強み・・・より強くするための行動
 - 脅威・・・阻害要因の影響を少なくする行動
 - 機会・・・事業機会として生かす行動
- カードは最低5枚、最大10枚作成する。絞り込みの判断として、中長期計画等の目標、そのための前提条件、それ相応の努力が必要か等考える。
- 環境分析のカード合わせの要領でまとめる。
- 5つ程度の山としてまとめられたものをもとに具体的行動の方向を整理する

行動カードに書く視点



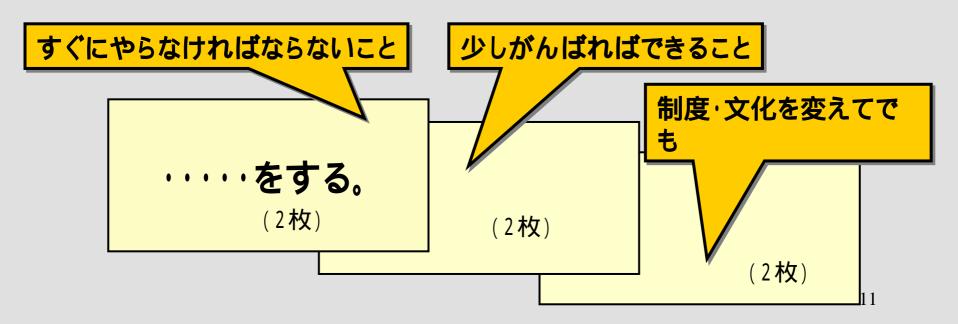
行動カードを書く



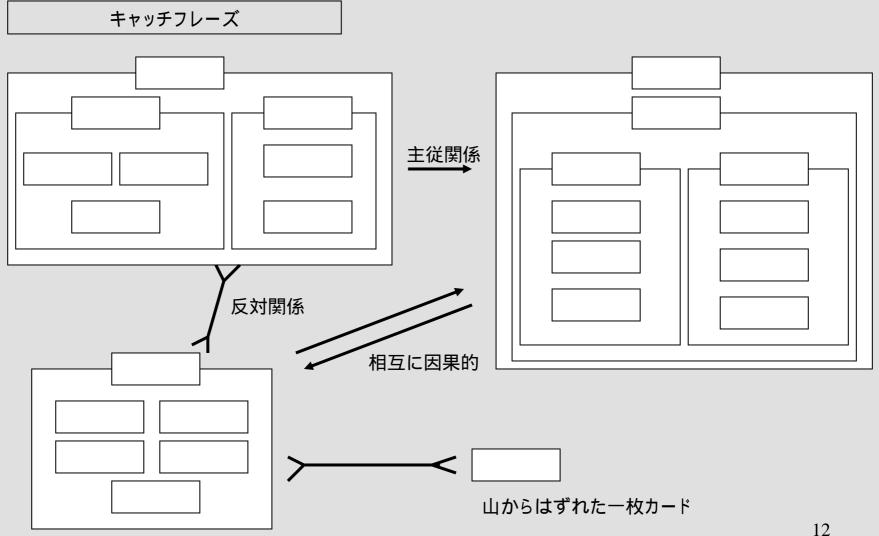
強みは弱み 機会と脅威は紙一重

行動カードの切り方

- 1カード1行動(要は・・・・・をする。)
- ・ できるだけ,具体的な行動カードを書く。
- ・ 最低それぞれの思いを2枚
- 強みをさらに強くする(コア・コンピタンス)カードを書こう

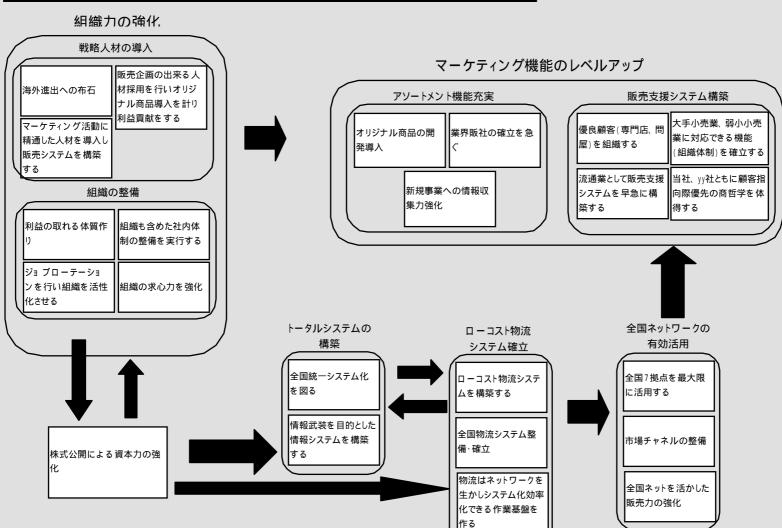


行動のシナリオ作り



行動成功要因の分析結果の例(民間)

顧客満足を主眼においた情報システムの確立



行動の優先度の仮決定

- 行動の山を整理する
- 山のリストを作成し優先度を各人に3票程度選択権を与えて決める
- リストされたものが行動成功要因か単なる成功 要因か区分する
 - 目的を達成するために重点的に資源を投下し、達成しなければ ならない5~6個の前提条件が行動成功要因
 - 目標達成のための前提条件・・・・・・・成功要因
 - それ相応の努力をしなければ達成できない前提条件
 - ·····行動成功要因

優先度の仮決定のしかた

アクション1

アクション2

アクション3

アクション4

0 0 0 0 0 0

優先度投票

行動成功要因?

